

大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会（第2回）議事概要

1. 日 時 平成 17 年 10 月 4 日（火）15 時～18 時 00 分
2. 会 場 立命館大学末川記念会館第二会議室
3. 出席者（順不同、敬称略）
関西学院大学図書館事務部長 中村順治、同・運営課長 兄井栄子
関西大学図書館運営課長 影山幸子、同運営課長補佐 赤木一夫
立命館大学総合情報センター次長 田中康雄、同・図書館サービス課長 鳥井真木
同志社大学総合情報センター学術情報課長 落合万里子
大阪市立大学学術情報総合センター図書情報課長代理 吉井良邦
大阪府立大学学術情報センター学術情報課長補佐 中村恵信
大阪大学附属図書館事務部長 木下伸二、同・情報サービス課長 杉山宗武
神戸大学附属図書館事務部長 故選義浩、同・情報サービス課長 山田周二
委員長：京都大学附属図書館事務部長 大埜浩一、同・情報管理課長 森生也
4. 前回議事概要の確認
議事に先立ち、委員長より前回議事概要の確認が行われ、了承された。
5. 協議事項
 - (1) 今年度の初任者研修の実施計画
能力開発専門委員会主査の大阪大学・杉山課長より資料3および6に基づき、今年度実施を予定している初任者研修に関し、同専門委員会での検討状況の報告と合わせて以下の提案があり、協議を行った。
 - 1) 初任者研修の正式名称
「平成17年度大学図書館近畿イニシアティブ初任者研修」とする。
 - 2) 主旨と目標
主旨として、初任者向けの研修はこれまで個々の大学あるいは母体組織での実施が困難になってきたため、国公立大学が共同で実施することとなったこと、目標として、大学図書館の概要と実務の基礎的知識を習得することにより、図書館業務で基本的対応が可能となることを明記することとした。
なお、「募集要項」と「開催通知」とで重複する記述が多いため、成文化については委員長と主査に取扱を一任することを了承した。
 - 3) 研修対象者
図書館勤務職員およびその他図書館関係職員（所属機関が認めれば派遣やアルバイト職員も可）とも経験年数3年未満の者を対象とする。
 - 4) 日程、会場
期日：平成17年12月8日（木）、9日（金）
会場：関西学院大学大阪梅田キャンパス
（関西学院大学のご厚意により確保された）
 - 5) 募集人員
会場の条件により、募集人員は80人とする。
 - 6) 研修日程（カリキュラム）

2日間にわたる研修カリキュラム(案)を審議した結果、科目名の一部修正と昼食時間の調整を行うとともに、2日目の「図書館サービス」と「閲覧・参考・ILL」の2科目は内容と時間を再調整し、「研修日程」としてまとめることとした。

7) 参加費

研修資料作成などの経費を確保するため、参加費1,000円を徴収する。(1日のみの参加の場合も同額)

8) 情報交換会

別の会場(未定)で会費4,000円程度とする。

9) 応募方法

手続きの簡素化、迅速化をはかるため応募受付はメールのみとする。

10) 応募締め切り日

当初は10月28日(金)を予定していたが、送付日程が遅くなることから11月2日(水)に変更した。

11) その他

開催通知の作成にあたり、近畿イニシアを周知するために組織図・運営要綱を添付する。能力開発専門委員会として、次年度以降の初任者研修対象者把握のためのアンケートを実施することの提案があり了解されたが、実施時期・内容等は引き続き検討することとした。

短期大学図書館職員を受講対象とするか否かを検討したが、今回は見送り、今後の検討課題とした。

(2) 広報の進め方

広報検討専門委員会主査の大阪市立大学・吉井課長代理から資料5および7に基づき、今後の広報の進め方として、ウェブでの広報を実施するためにホームページを立ち上げることとしたこと、紙媒体での広報は国公立大学図書館協力委員会の「大学図書館協力ニュース」を最大限活用して行うこととしたこと、またホームページ立ち上げにあたってはNII学協会情報発信サービスの利用申請を行い、許可を得て以下のURLでの運用準備に入ったこと、HPデザイン(案)を用意したことなど、専門委員会としての検討状況の報告と提案があった。

トップページのデザインは概ね了解されたが、最新ニュースの表示位置を目立つようにすること、専門委員会名は正確に示すことなどの意見があり、修正を行うこととしたが、全体としては提案に基づき正式に立ち上げ、引き続き必要な改善を加えていくことを了承した。

なお、次年度以降の広報のあり方を次回運営委員会に提案できるよう、引き続き専門委員会で検討を進めることとした。

近畿イニシアホームページ(仮)(URL): <http://wwwsoc.nii.ac.jp/initia/initia.html>

(3) 講演会の共同主催

大阪大学・木下部長および杉山課長より追加資料に基づき、近畿イニシアと大阪大学の共同主催により、機関リポジトリ構築を見据えた電子図書館の現状・未来に関する講演会を開催することの提案があり、近畿イニシアとしては、了承した。(講演会の旅費・謝金等の経費については大阪大学負担)

また、今後共催を検討する際に、承諾するための条件を確認整備していくこととした。

なお、開催時期は平成18年2月もしくは3月を予定し、会場は大阪大学の学内施設で調整中であることが紹介された。

6. 報告事項

(1) 事務局

- ・ 近畿イニシアの発足に関する広報等を実施し、7月27日開催の国公私立大学図書館協力委員会で説明したほか、これとほぼ同内容で「大学図書館協力ニュース」「文教ニュース」「文教速報」に記事を送り、掲載となった。(資料5のとおり)
- ・ N I I 学協会情報発信サービスの利用申請を行った。

(2) 能力開発専門委員会(協議事項で報告のとおり)

(3) 広報検討専門委員会(同上)

(4) 国立大学

- ・ 国立大学図書館協会総会の翌日、7月1日に新任部課長向け研修事業としてマネジメント・セミナーを初めて開催した。館長の参加もあった。
- ・ 9月29日、第79次国立7大学附属図書館協議会を京都大学で開催。業務改善課題のひとつとしてILL業務でコンビニ・宅配の活用の可能性を検討することの提案があった。近畿地区等でも検討を行うことも考えられる。また、電子ジャーナル導入タイトル数にバラつきがあるので把握方法で統一を図る必要があるとの指摘があり、方策を講ずることとなった。(以上、京都大学・大埜事務部長より)
- ・ 大阪大学図書館収蔵の須田画伯の能・狂言デッサンを京都国立近代美術館で開催される「須田国太郎展」(11月1日～12月18日開催)に出品し特別協力することの紹介があった。また、11月6日(日)には同大学天野附属図書館副館長による同デッサンについての講演と金剛永謹氏(金剛流宗家)との対談が同美術館において予定されていることも報告された。(大阪大学・杉山課長より)

(5) 私立大学

- ・ 11月18日開催の私立大学図書館協会国際図書館協力シンポジウム(会場:関西大学)の紹介(関西大学・影山課長より)
- ・ 立命館大学図書館開設百周年記念シンポジウムの開催案内(立命館大学・田中次長より)

(6) 「近畿イニシア関連組織年間日程」の紹介(事務局より)

7. 次回運営委員会の開催予定

第3回の運営委員会は、初任者研修終了後の18年1月期にレビューを行うことなどを想定して、大阪地区で開催することを予定し、改めて会場と日程の調整を行うこととした。